

7.「お父さんも、お母さんも友達作ろう」

2006年5月1日 社会福祉法人 江刺保育園

4月になると、幼稚園や保育園に入る子どもたちがたくさんいると思います。はじめて子どもを施設に預ける、お父さん、お母さんは、子どもたちが、友達と楽しく遊んでいるだろうか、親から離れて泣いていないだろうか、とても心配な時期だと思います。保育園や幼稚園の生活に慣れるためには、大体2ヶ月くらいかかるようです。この時期は、子どもたちが、自分ひとりの世界から、新しい自分以外の世界へと旅立つ大切な時となっているのです。はじめて親から離れ、一人で時間を過ごさなければなりませんので、不安で、不安で仕方がないのです。親と離れて、親の大切さを初めて知ることができるのです。その不安な生活の中で、初めて友達をつくるのです。友達と仲良く遊ぶことができるということは、自分以外の人を思いやることができるようになったということです。子どもが生きるために、もう一つ新しい力を持つことができたということです。他者を思いやることができることは、人間が地域社会で生きるうえで、とても大切な力です。人とお話し、思いを伝えることができること、力を合わせ協力して働くことができること、よい人間関係を築くことができること、人の社会を造るための基礎が、友達の遊びの中で養われるのです。これは、子どもたちが生まれつき備わっている力ではないのです。親たちの日常の生活を見ながら、他者との付き合いを学習しています。親が、家族以外の人たちと笑顔で挨拶したり、楽しくお話ししたり、食事をしたり、親しくお付き合いしている姿を子どもたちにたくさん見せてください。



「お母さんも、お父さんも、仲のいい友達をたくさん作ってください。」

その姿を見ながら、子どもなりに、他者との関わりあい方を学んでいます。子どもたちが保育園や幼稚園に、はやく慣れるためには、お父さん、お母さんが、施設の先生と仲良く、笑顔でお話する姿を見せてあげることです。自分の大好きなお母さんが、親しく仲良く、お話している先生を見ると、子どもたちはとても安心します。そして、保育園や幼稚園の生活を楽しむことができるようになります。

子どもの食事やおやつ、遊び方、絵本、オムツはずし、など、子どもの成長や子育てに関して困ったとき、相談できる人が近くにいないとき、私たちにお気軽にお電話下さい。事前に連絡下されば、直接お出でいただいてもかまいません。今年から、子どもたちを育てている皆様に、この文書で、お手伝いさせていただきます。この文書は奇数月に新しく発行します。ご意見、ご感想がありましたら下記のところまでお願いします。

江刺保育園では、園庭の開放や行事の参加、子育て相談、セミナー、等を行っています。参加ご希望の方は下記の江刺保育園にお問い合わせ下さい。ホームページを作りました。保育園の行事やお知らせを載せています。こまめに更新しております。どうぞご覧下さい。

〈遠足の手作りのお弁当です〉

食べるのがもったいないくらい、きれいで、楽しいお弁当です。



奥州市江刺区男石 1 丁目3-5

社会福祉法人 江刺保育園 子育て支援事業

電話 0197-35-1522 ファックス 0197-35-1741

Eメール aihoiku@pup.waiwai-net.ne.jp

ホームページ <http://pup.waiwai-net.ne.jp/~esahoiku/>